

石油備蓄事業補給金

令和2年度概算要求額 **259.8億円 (260.8億円)**

事業の内容

事業目的・概要

- 国が石油備蓄法に基づき保有している約4,800万kLの国家備蓄石油のうち、国家石油備蓄基地に蔵置しきれない約1,400万kL分については、石油精製業者等が所有するタンク（民間タンク）を借り上げて蔵置しています。
- 本事業では、国が石油精製事業者等から民間タンクを借り上げるために要する経費相当額を補給金として支払います。

成果目標

- 民間タンクに蔵置している国家備蓄石油約1,400万kLを効率的かつ安定的に管理することにより、国家石油備蓄事業を確実に実施します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

